

第46回 RMクラス選手権 参戦記

2024/11/23~24 記 J-683 池田 成利

2024年11月23、24日 加古大池北池にてRMクラス選手権が開催されました。加古大池北池は開けた水面に横付けの駐車場、すぐ横に管理棟のトイレがありとてもロケーションの良い場所です。例年ほぼ満水でしたが今年はまれに見る大減水で水面までかなり下って行かないと棧橋へ辿りつかない状況となっていました。併せて帆走エリアも減水に伴いかなり狭くなってしまいました。コース自体は100m以上を確保できましたがマーク回航後の振り替えしでのコース取りがかなり胆となるエリアとなっていました。いつも通りのコースを引こうとすると浅瀬での座礁が伴いマーク回航後あまり幅広く走れませんでした。故に、艇団が固まりコースでの優位性を見出しにくいロケーションとなりました。各艇の間隔が短いが故にいつも以上にデッドヒートが予測されます。RMクラスはRCヨットの中でも大型でボートスピードも速く走りはとても優雅です。こんな状況の中10艇が集まりました。この出艇数になるとかなりの見ごたえとなります。

【1日目】

朝から大減水を目の当たりにし朝一より練習されていた平尾艇が上マークを数艇身行ったところで座礁したのを長長靴を履いて救助に歩いて行かれたのが

いきなりの衝撃映像となってしまいました。その映像を脳裏に焼き付けての開始となりました。 天気予報通り朝からいい風が入っており4～6 m/s 時折のブローで水面が黒々としていました。メンバーを見渡すとさすがの重鎮揃いで全く気が抜けない状況と思いきや なかなかの温和な雰囲気での始まりでした。しかしながらレースはそんなに甘くなく強者揃いなのであります。

朝からの良い風でAリグいっぱいいっぱい始めた私はいきなりのブローで下への下りでいきなりのバウ沈！そんな中 細身ハルの平尾艇、続いて宗助艇が衝き走り私は6位からの始まりとなってしまいました。

第2レース Bリグにリグチェンジし 物足りないかとも思いつつスタートしましたが 余裕のリグのおかげで操船しやすく きっちり上り、ブローに負けずトップフィニッシュ！これは中々気分が良い！しかし2位に平尾艇が追従しておりとても安定している。風は徐々に上がりコンスタントに6 m/s となりブローが入ると7 m/s を超える時に出始めました。Bリグでコラえていた私は6-5-8位と5レースが終わって成績が振るわず5位と中団でくすぶっていました。その間コンベンションリグで安定した走りで平尾艇、橋本艇、宗助艇と細身ハルが安定して上位を占めました。 6レース目 思い切ってCリグ投入！でやっとトップフィニッシュ！6レースを終えて4位、16点差となり今回かなり厳しい状況に追い込まれました。

普段コンベンションリグに乗っていてスイングリグの選定にずれがあった様に
思いました。私の艇は船齢も古く 出艇中一番の幅広ハルで喫水は浅いのです
が 波風に翻弄された1日目となりました。

2日目 本日も昨日同様の天気予報でかなり吹くかと思いきや、,,,,,,

昨日北からの風6 m/s から打って変わって西へと90度風位が変わり朝から
微風～～ そのうち上がって来るかと風待ちからのスタートとなりました。

水深を気にしながらマークの打ち変えを行いしばしの風待ち。 このままレー
ス終了と思いきや 少し風量が上がったのを見計らいレーススタート。

7レース目はおかげで微風のおかげがトップでフィニッシュ。続いてのが昨日
細身ハルが台頭していたのが下位へ沈み 私と同様の幅広ハル軍団が続きました。
2位に池尻艇、3位に池島艇と池池艇団が抜きんでました。2日目は予報が
外れ終了まで風は上がりず弱風Aリグで終始しました。 得点も極めて僅差で
誰が勝ってもおかしくないまれに見る面白いレースとなりました。

2日に亘り 大きなケースもなくスムーズにレースが運ばれました。

運営を頂きましたボランティアのお二方、水面確保調整にご尽力頂きましたイ
ナミフリートの皆様へ感謝致します。 現状、RMクラスは西日本に集中してお
り全国の艇の保有の方々へ次回是非ともご参加頂けましたらと思います。